



やなぎまちだより

令和3年4月20日

柳町 保育園

NO 1



入園・進級して、2週間が経ちました。

親御さんから離れがたい新入園児のお友達、新しいクラスになり張り切っている在園のお友達。それぞれの思いが交錯する4月です。親御さんと離れがたくて涙していたお友達も、少しずつ生活の流れがわかってきて、「ちゃんとお迎えに来てくれる」の確信が持てるようになってきました。安心できる材料が増えると活動にも気持ちが乗ってきます。いかに安心材料が増えていくかが鍵ですね。朝は、保護者の方も後ろ髪を引かれる思いをしながら、お仕事に向かわれているのでしょうか。「心配で心配で…」の声も聞かれますが、子ども達は日々頑張ってくれていますよ。進級したお友達は、クラス名と先生方が変わって少し生活に変化がありましたね。また、新入園児を受け入れて自立への一歩を踏み出し始めています。新入児が泣いていると、ぐっと我慢をして自分で頑張ろうとする姿もあります。甘えたい気持ちがあるのに、今は我慢の時期と思っているようです。我慢しながらも褒められる喜びは感じています。「〇〇ちゃん頑張っていてすごいね～」とか「〇〇君と同じようにできるようになりたいね」等声をかけられたり見本とされたりすると、ちょっと良い気分のようなようです。率先して頑張ってくれています。新入のお友達も進級したお友達も、今は環境に慣れることが主となりますが、そんな中でも1人ひとりの思いを受け止めて保育を進めていきたいと思えます。もちろん、お父さんお母さんのお子様に対する思いも受け止めさせていただきたいと思えます。一緒に子ども達の健やかな成長に力を合わせていきましょうね。

ぞう組さん、「まなびば」が始まりました。

就学前に、学びに向かう力を養い、学習に興味や関心が持てるように基礎力を身に付けていく活動です。ぞう組さん、全集中の顔つきです。副園長の「ゆか先生」の指示を聞き漏らすまいと真剣な眼差し。やる気満々でスタートしました。課題をクリアするとごほうびシールを貼ります。「ドキドキしたけど楽しかった!」「また、やりたい」等の声も上がっていました。一年かけて取り組みますが、少しずつレベルアップしていきます。一年生の学習の基礎となるものですが、学習に興味を持てることと集中できるようになっていくことが一番のねらいです。英語もスタートしました。ワクワクドキドキのぞう組さんです。



登降園チェックありがとうございます。

タブレット導入で使い勝手が…の方もいらっしゃると思いますが、皆さん慣れてきましたね。ありがとうございます。朝はぼつちりですが、帰りに時々うっかり忘れてしまいがちです。玄関ロビーのボードを見てそのままお子さんを迎えに歩いてしまいがちですね。ボードを見たらぐるっと向きを変えてタブレットタッチをお願いします。